

病害虫発生予察情報 5月月報

平成9年6月30日
東京都病害虫防除所

1 気象概況

5月	気 温						降 水 量		日 照 時 間	
	最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均	(mm)	(h)	最 高	最 低
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比	本年	平年比
上旬	24.0	2.2	11.4	0.8	17.5	1.5	22.0	95.7	63.7	78.7
中旬	22.5	0.3	13.5	1.6	17.8	0.9	30.5	68.7	57.0	70.2
下旬	21.1	-2.3	11.6	-1.4	16.3	-1.7	100.0	344.9	76.5	91.1
平均	22.5	0.0	12.2	0.3	17.1	0.1				
合計							152.5	158.2	197.2	80.1

- 1) 観測地：あきる野市引田東京都農業試験場秋川庁舎
- 2) 平年値：昭和48年～平成7年までの平均値
- 3) 平年比：平年値を100とした値

気 温 ：下旬は低い日が多かった。

降 水 量 ：24日の台風7号の影響によりまとまった降雨があった。このため、月合計降水量は平年よりやや多かった。

日照時間：全般に少なかったが、上旬から中旬にかけて平年に比べて特に少なかった。

<天候概況>

上旬は高気圧と低気圧が交互に通じ、周期的に変化した。平均気温はかなり高く、旬降水量は平年並みであった。中旬の初めは晴れたが、その後雨の降る日が多かった。下旬には台風7号の影響により24日と25日に大雨となった。そのほかの日はおおむね晴れた。

2 作物生育概況

- (1) 小麦 生育は順調で、黄熟期は平年より1週間ほど早かった。
- (2) イネ 育苗箱、苗代とも生育は平年並であった。
- (3) サツマイモ 雨が多かったため、苗の活着が良かった。
- (4) 野菜類
- 果菜類 施設 各地とも生育は順調であった。
露地 各地とも生育は順調であった。
- 葉菜類 各地とも生育は順調であった。
- 根菜類 各地とも生育は順調であった。
- ジャガイモ 各地とも生育は順調であった。
- (5) 果樹
- ナシ 着果の程度は開花期の早い品種でやや少なかった。幼果の生育は、昨年
に比べ10日ほど早い。
- ウメ 小梅は5月中にほぼ収穫できた。
大梅は、概ね6月上旬の収穫であった。
- カキ 開花期は昨年より10日程早かった。
- クリ 開花期は昨年より7日程早かった。
- ブドウ 開花期は昨年より10日～2週間程早かった。
- (6) 茶樹
一部の園で霜害が発生したが、生育は順調であった。

3 病害虫の発生概況

- (1) ムギ類の病害虫
- うどんこ病 < 少 > 各地とも発生は少なかった。
- (2) イネの病害虫
- ばか苗病 < やや少 > 育苗箱での発生は各地ともやや少なかった。
- イネミズゾウムシ < やや多 > 育苗箱での発生は各地ともやや多かった。
- ツマグロヨコバイ < やや少 > 育苗箱での発生は各地ともやや少なかった。
- ヒメトビウンカ < 少 > 育苗箱での発生は各地とも少なかった。
- (3) 果樹の病害虫
- ナシ
- 赤星病 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。
- 黒星病 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。
- ハマキムシ類 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。
- アブラムシ類 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。
- 毛せん病 < 少 > 調布市の一部で発生が認められた。
- カキ
- カキクダアザミウマ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。
- キウイ
- キウイヒメヨコバイ < 分布域拡大 > 小金井市・三鷹市のほか立川市の一部で発生が認められた。

タマカタカイガラムシ < 多 > 各地とも発生は多かった。

(4) 茶樹の病害虫

ハマキムシ類 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。
カンザワハダニ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

(5) 野菜の病害虫

トマト(施設)

灰色かび病 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。
葉かび病 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。
白ぶくれ症状 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。
タバココナジラミ < 少 > 各地とも発生は少なかった。
オンシツコナジラミ < 局所多 > 西多摩の一部で発生が多かった。
オオタバコガ < 少 > 各地の施設で5月の発生は認められなかった。

キュウリ

うどんこ病 < 局所並~やや多 > 一部施設で発生は並~やや多であった。
菌核病 < 局所多 > 一部施設で発生は多かった。
べと病 < 少 > 各地とも発生は少なかった。
斑点細菌病 < 少 > 各地とも発生は少なかった。
アブラムシ類 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。
スリップス類 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

ナス

ネキリムシ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。
ハダニ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。
アブラムシ類 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

ネギ

さび病 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。
ネギアザミウマ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。
ネギハモグリバエ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。
ネギアブラムシ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

キャベツ

菌核病 < 局所やや多 > 一部施設で発生はやや多かった。
コナガ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。
ヨトウガ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。
アブラムシ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

コマツナ

白さび病 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。
コナガ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。
カブラハバチ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。
ヒラズハナアザミウマ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

イチゴ

灰色かび病 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

サトイモ

ワタアブラムシ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

スイートコーン

ネダニ類・ハリガネムシ・ネキリムシ・コガネムシ

< やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

ハウレンソウ

アカザモグリハナバエ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

カブ・ダイコン

コナガ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

レタス

菌核病 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

野菜共通

マメハモグリバエ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

ナモグリバエ < 多 > 各地とも発生は多かった。

タネバエ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

(6) 花・植木などの病害虫

ツツジ類もち病 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

ナモグリバエ < やや多 > 各地の各種鉢花等で発生がやや多かった。

ミカンキイロ

アザミウマ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

ケヤキヒゲマダラ

アブラムシ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

ケヤキのハモグリバエの一種

< 多 > 各地の公園・並木のケヤキで多発した。

マツ・ゴヨウマツ

アブラムシ類 < 多 > 各地とも発生が多かった。

ハダニ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

チャドクガ < 多 > 各地とも発生が多かった。

キク

キクスイカミキリ < やや多 > 各地とも発生がやや多かった。

(7) 島しょの病害虫

アシタバ(神津島)

ヨトウガ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

フキバッタの一種 < やや多 > 発生はやや多かった。

レザーファン(神津島)

アオドウガネ < 一部多 > 一部の圃場で発生があった。